日本木材学会中国・四国支部 第36回研究発表会 研究発表要領

1. 本研究発表会は、以下の2つの方法で実施します。

方法①：現地会場（愛媛大学農学部キャンパス）で口頭形式

発表者は、会場内に用意されたPCを用いて、会場のプロジェクターに投影して発表します。発表の様子は、現地担当者がカメラ撮影し、Zoomを使って全ての参加者にリアルタイムで配信されます。

方法②：ポスター形式

発表者がA0サイズのポスターを掲示し、発表します。

2. 発表時間は、発表・討論・講演者の交代を合わせて15分です。

3. 方法①で発表予定の方は、発表前に会場内のPCに発表データを保存し、講演者自身あるいは連名者等が操作して発表してください。マイク、レーザーポインターは事務局で準備します。ご自身のPCを使用したい場合には、接続、変換ケーブル等をご自身で準備してください。接続端子はHDMIです。

4. 方法②で参加の方は、当日の口頭発表プログラム開始前にポスターを所定の展示パネルに貼り付けます。なお、コアタイムはポスターの前に立って説明を行います。

5. 研究発表会では、優れた研究・技術発表を表彰します。選考対象資格は、演者が（1）学生、（2）40歳未満、あるいは（3）研究・技術開発活動歴10年未満、のいずれかを満たす発表とします（いずれの資格も2025年度末に有すること）。選考結果は、講演後にて報告する予定です。

問い合わせ先：

日本木材学会中国・四国支部第36回研究発表会事務局

〒790-8566

愛媛県松山市樽味3-5-7

愛媛大学大学院連合農学研究科 伊藤和貴

E-mail: ito.kazutaka.mb@ehime-u.ac.jp